

ボランティア・市民活動センター通信



中国では、3月3日に川で身を清める習慣がありました。それが平安時代に日本に伝わり、紙で作った人形に自分の災厄を移し、川に流してお祓いする「流し雛」の習慣から、江戸時代には人形を飾るようになったとのことです。



「福祉ボランティア活動応援資金」払出先の募集

対象団体：大正区内で福祉ボランティア活動を行っている団体（5名以上）

助成額：1団体につき上限額3万円以内（1割以上の自主財源が必要）

申請期間：平成30年4月9日（月）～4月27日（金）（予定）

決定通知：結果については、文書で通知します。（5月下旬予定）

申込方法：登録ボランティア団体に案内文と申請書類を送付します。

必要事項を記入のうえ、当会に提出してください。

※詳しくは、下記の間合せ先にてご連絡お願いいたします。



ボランティア保険に、ご加入頂いていますか？

平成29年度ご加入のボランティア活動保険が、3月31日で補償期間が終了します。平成30年度（4月1日～平成31年3月31日）の保険の受付を開始しております。加入のお手続きは、窓口までご来所ください。



お知らせ

活動報告書を3ヶ月に1回程度、提出お願いいたします。



大正区ボランティア・市民活動センター

〒551-0013 大阪市大正区小林西1-14-3 ふれあい福祉センター内
TEL:6555-7575 FAX:6555-0687（担当:会田）

ボランティア活動紹介

☆将棋教室

2月24日（土）、当センター2階で「将棋教室」を開催しました。今回は、3月から始まる世代間交流の居場所づくりを目的とした「囲碁・将棋サロン」実施に先立ち、初心者から初級者を対象とした講座です。最近の将棋ブームにより、高齢者から子どもまで多くの方に参加いただきました。日本将棋連盟



盟の将棋指導員を講師にお迎えし、将棋のルールについて説明を受けると、早速対局が始まりました。駒の動かし方が分からない人には、「囲碁・将棋サロン」の運営スタッフが指導し、参加者は真剣な様子で将棋を指していました。講師の方から、将棋は認知症予防に効果があり、子どもは礼儀作法が身に付くので、これからも普及に努めたいとのことでした。「囲碁・将棋サロン」は、3月の第2・4土曜日に開催しますので、興味のある方は是非ご参加ください。

☆喫茶ボランティア養成講座

3月17日（土）、当センター2階にて、「喫茶ボランティア養成講座」を開催しました。この講座は全3回の予定で、男性を対象としており、コーヒーの淹れ方と接客について学んで頂きます。講師は、スターバックスコーヒーのスタッフのみなさまで、各テーブルに分かれて実技指導をして頂きました。お湯の注ぎ方やコーヒー豆の量などのちょっとした違いで味わいが変わってくるとの説明を受け参加者はドリッパーに慎重にお湯を注いでい



ました。3月24日（土）の第2回目では、接客について学んだ後、4種類のコーヒー豆からドリップしたコーヒーを飲み比べ、味の違いを比較してもらいました。それぞれのコーヒーの違いについて説明できるように、参加者同士で感想を述べ合っていました。講座修了後の4月14日（土）に、当センター2階で喫茶サロンをオープンする予定です。